

Administrator of EPA Gina McCarthy's visit to Minamata H.S.

米国環境保護庁ジーナマッカーシー長官 水俣高等学校訪問



熊本県立水俣高等学校

【環境活動への取組紹介】

平成28年5月17日（火）、伊勢志摩サミットで来日中の、米国環境保護庁ジーナマッカーシー長官が水俣高校へ来校されました。本校の環境活動への取組に関心をもたれているということで、校内を巡回し、展示物を紹介しながら、生徒や職員による環境美化活動の取組を英語で説明しました。機械科のバッテリーで走行できるミニ新幹線の試乗、電気建築システム科で取り組んでいる環境に配慮したLEDを使った竹灯籠や野菜栽培装置、廃材を再利用した耐震壁や園児用の椅子の紹介をしました。それぞれの取組に対して、興味深い様子で多くの質問をされていました。



LEDを使った野菜栽培



LEDを使った竹灯籠



EV新幹線「さくら」

【生徒達との交流】

また、環境問題について、英語で質疑応答を行いました。長官から、サミットで議題にあがった内容をいくつか紹介され、大気や水に国境はなく地球の未来の為には世界の協力が重要であることを仰いました。



学校長から長官へ英語でご挨拶



英語での質疑応答

水俣高校が取り組んできた環境美化活動は尊い活動であることや、これからの地球環境は若い高校生達が守っていかねばならないことをお話され、“Go Minamata High School”（頑張れ、水俣高校！）と、何度も熱いメッセージをいただきました。

生徒達にとっても、環境活動の有意義さや英語の必要性をあらためて認識し、今後の環境活動へ積極的に取り組むことを決意しました。生涯の思い出に残る貴重な経験となりました。



記念撮影“Say Cheese”